



学校だより

3月号

【か】よくかんがえ 【な】なかよく 【が】がんばる 【わ】わたしたちかなっ子
神奈川小公式WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kanagawa/>

令和6年2月29日
横浜市立神奈川小学校

今年度を振り返って

校長 田名部 和美

令和5年度もまとめの時期になりました。振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されたことにより、これまで制限されていた様々な活動を行うことができた一年となりました。4年ぶりとなるそれぞれの活動は、「当たり前に行える」ことの喜びも加わり、より一層感慨深いものとなりました。

5月	音楽朝会	全校児童が体育館で歌を歌いました。声を出すこと、歌えることの幸せを実感したひとときでした。
6月	土曜参観	人数制限を設けることなく参観していただきました。多くの方の来校で、学校が活気に満ち溢れました。
7月	水泳学習	ブロックで行いました。シャワーの水の冷たさと勢いに、思い切り喜びの(?)声をあげることができました。
10月	スポーツフェスティバル	地域の方をお招きすることができました。時間制限を設けることなく、全ての演技や競技を参観していただきました。
11月	球技大会	スポーツを通じた他校との交流が復活しました。自校だけでは学べない多くのことを学ぶ機会となりました。
12月	ミュージックフェスティバル	全校児童で互いの合唱を聴き合いました。それぞれの学年のすばらしさを肌で感じるすることができました。
1月	合同宿泊体験学習	他校の児童との宿泊学習を行えました。交流を通してたくさんの刺激を受け、今後の学びへの意欲を高めました。
2月	ありがとう集会	お世話になっている方々に対面でお礼を伝えることができました。たくさんの方に支えられていることを実感しました。

校内での行事を全校で行えるようになったこと、他校との交流が再開したことは、これまでの「当たり前」に改めて価値を感じるきっかけとなりました。

だからこそ、その時間を充実したものにしていこうという職員の本動力にもなりました。学校は、他者と話し合ったり助け合ったりしながら、学び進んでいく場です。また、そのかわり方を学ぶ場です。今後も、学校だからこそできることを大切にしたい教育活動を進めたいと思います。

今年度、ご支援をいただきました保護者、地域の方々、関係者の皆様に感謝申し上げます。

